

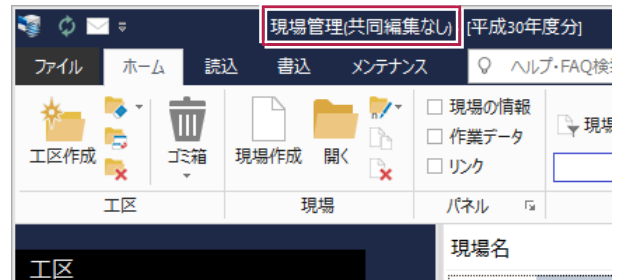
1

バックアップとリストア（復元）「共同編集なし」

TREND-ONE の「現場データ」と「全設定」を、バックアップする手順を解説します。
またバックアップした「現場データ」と「全設定」を、リストア（復元）する手順も解説します。

注意 本書は「サーバークライアント（共同編集なし）」でご利用中の TREND-ONE 用の解説です
現在 TREND-ONE を何でご利用中かは、「現場管理」を起動して確認することができます。

「現場管理（共同編集なし）」と表示されている場合は
本書の手順で、バックアップとリストア（復元）を行います。



「現場管理（スタンドアロン）」または「現場管理（共同編集あり）」
と表示されている場合は

別資料の

- バックアップとリストア（復元）「スタンドアロン」
 - バックアップとリストア（復元）「共同編集あり」
- を参照して下さい。

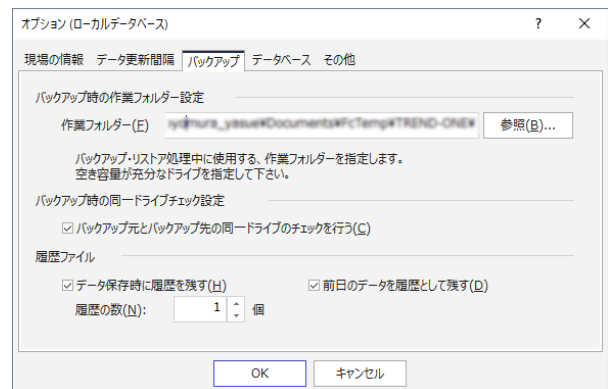


注意 バックアップはこまめに行ってください

お客様が作られたデータはお客様にとって大切な財産です。
万が一の不慮の事故による被害を最小限に止めるために、お客様御自身の管理・責任において、データは必ず定期的に
2か所以上の別メディア（別HDD、DVDなど）にバックアップとして保存してください。また、いかなる事由においても、お客
様の損害は弊社では補償いたしかねますのでご了承ください。

注意 バックアップは現場管理以外のすべての TREND-ONE のプログラムを終了してから
行ってください。

作業中の現場データをバックアップすることはできません。
また現場管理の【ファイル】 - 【オプション】の【バックアップ】
タブで、現場の設定やバックアップとリストア（復元）時の一時
ファイルを作成する作業フォルダーを設定します。（右図）
作成される一時ファイルは非常に容量が大きくなる可能性が
あるため、作業フォルダーには十分な空き容量が必要となります。
空き容量が十分なフォルダーを指定してください。



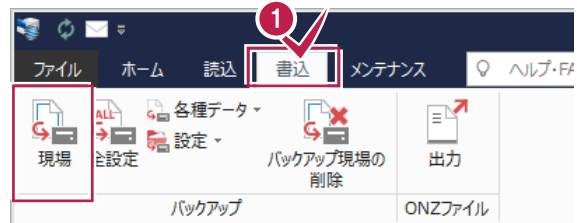
1-1 現場データをバックアップする

現場データをバックアップする手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

いずれかのクライアント PC1台で、「現場データのバックアップ」を行います

サーバーに保存されている現場データをバックアップします。すべてのクライアントPCで行う必要はありません。

- 1 現場管理の [書込] タブ - [バックアップ] グループ - [現場] をクリックします。

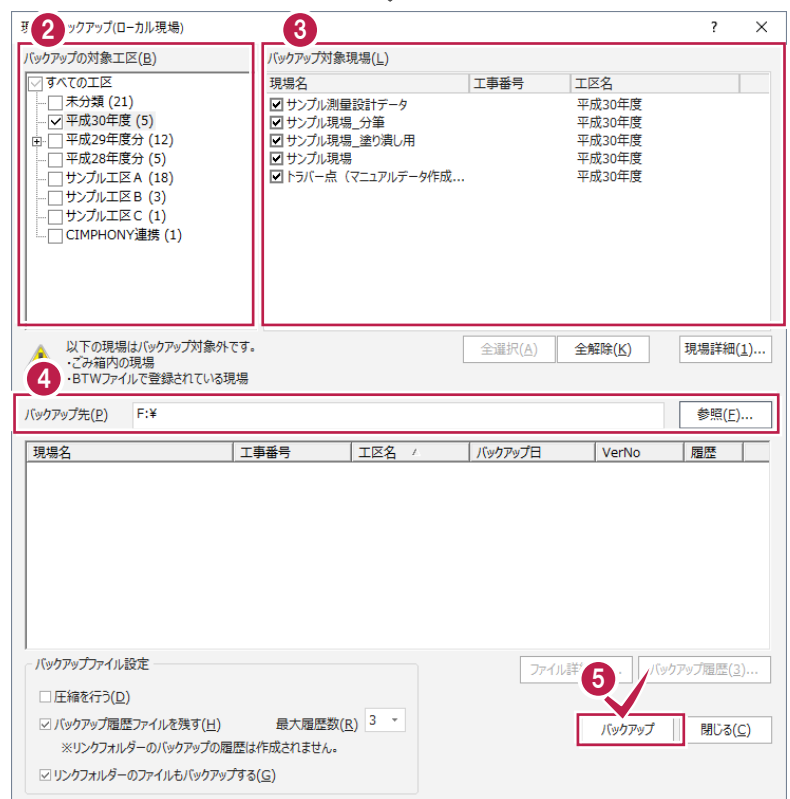


- 2 バックアップする工区のチェックをオンにします。

- 3 バックアップする現場のチェックをオンにします。

- 4 バックアップ先のフォルダーを入力します。

- 5 [バックアップ] をクリックします。

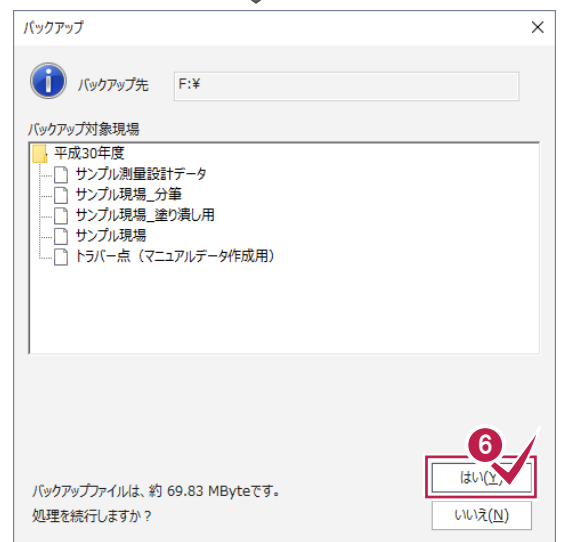


- 6 バックアップ先のフォルダー、バックアップ対象現場、バックアップファイルの容量を確認して [はい] をクリックします。

バックアップが開始されます。

- 7 バックアップが終了したら、[OK] をクリックします。

以上で現場データのバックアップは完了です。



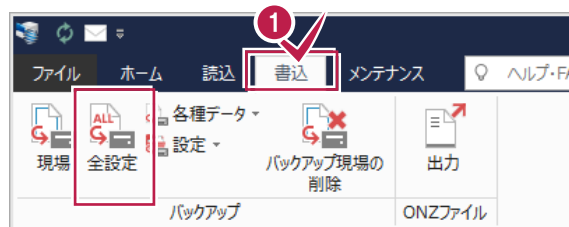
1-2 全設定をバックアップする

全設定をバックアップする手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

すべてのクライアント PC で、「全設定のバックアップ」を行います

各クライアントPCのレジストリをバックアップするため、全設定のバックアップはすべてのクライアントPCで行う必要があります。

- 1 現場管理の [書込] タブ - [バックアップ] グループ - [全設定] をクリックします。



- 2 バックアップされる条件を確認して [次へ] をクリックします。



3 バックアップ先のフォルダーを入力します。

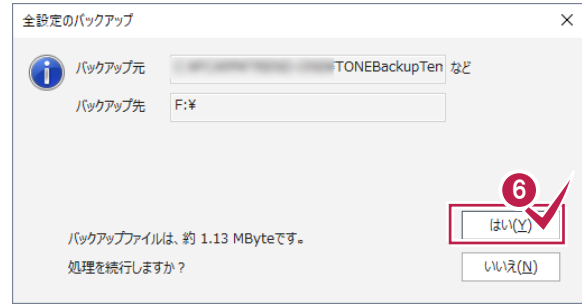
4 [次へ] をクリックします。



5 [実行] をクリックします。



- ⑥ バックアップ先のフォルダー、バックアップファイルの容量を確認して [はい] をクリックします。
バックアップが開始されます。



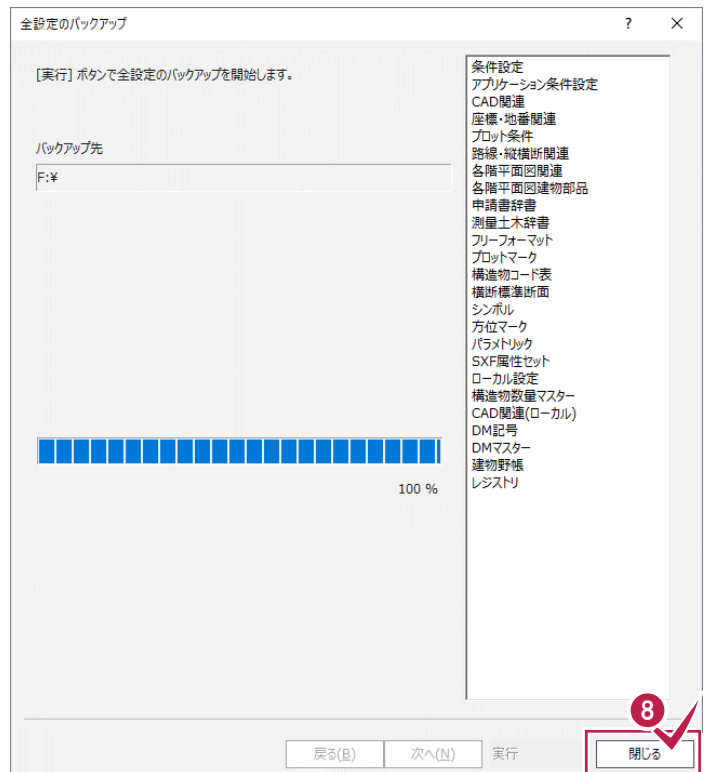
- ⑦ バックアップが終了したら、[OK] をクリックします。



- ⑧ [閉じる] をクリックします。

同様の手順で、すべてのクライアント PC で全設定をバックアップします。

以上で全設定のバックアップは完了です。



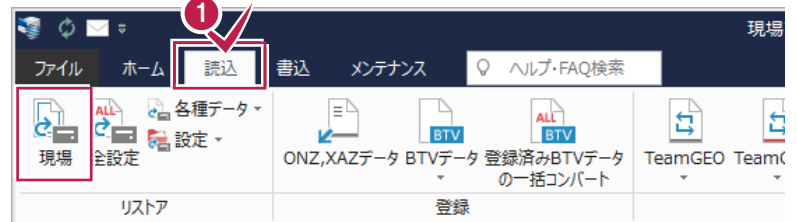
1-3 バックアップした現場データをリストア（復元）する

バックアップした現場データをリストア（復元）する手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

いずれかのクライアント PC1台で、「現場データのリストア（復元）」を行います

バックアップした現場データをサーバーにリストア（復元）します。すべてのクライアントPCで行う必要はありません。

- 1 現場管理の [読込] タブ - [リストア] グループ - [現場] をクリックします。

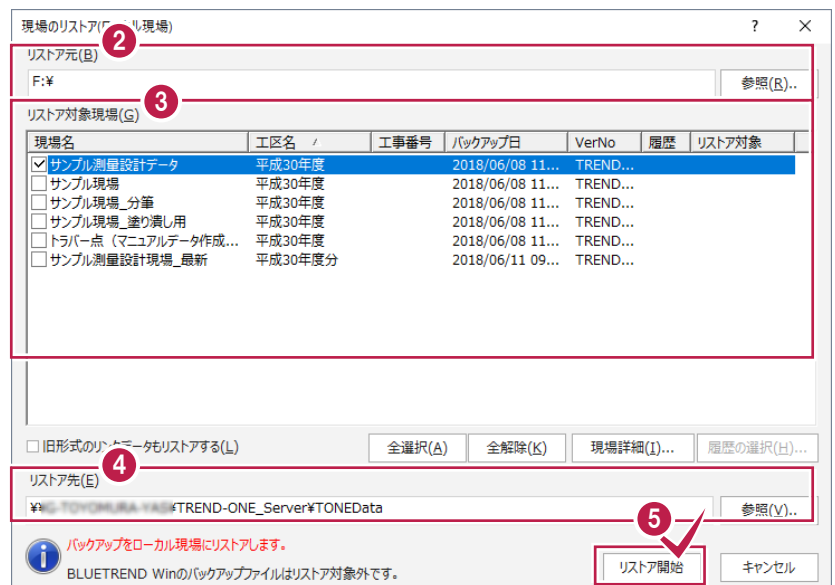


- 2 現場データのバックアップファイルが保存されているフォルダーを指定します。

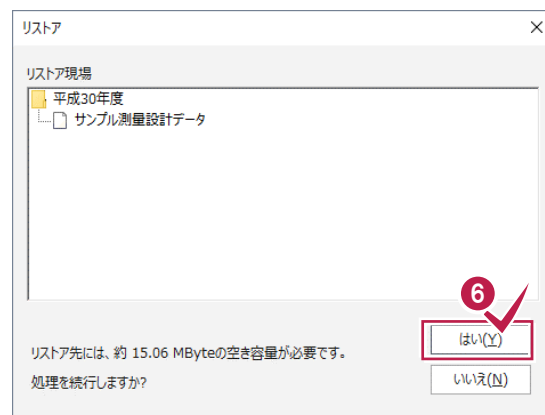
- 3 リストア（復元）する現場のチェックをオンにします。

- 4 リストア（復元）先のフォルダーを指定します。

- 5 [リストア開始] をクリックします。



- 6 リストア（復元）する現場とデータの容量を確認して [はい] をクリックします。



- 7 リストア（復元）が終了したら、[OK] をクリックします。

以上で現場データのリストア（復元）は完了です。



注意 リストア先（復元先）に同名の現場データが存在する場合は

現場データは、バックアップ時の工区と現場名でリストア（復元）されます。

リストア先（復元先）に同名の現場データが存在する場合は、現場名の先頭に「リストア～」が付加されます。

1-4 バックアップした全設定をリストア（復元）する

バックアップした全設定をリストア（復元）する手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

注意 設定が上書きされます

現在の設定はリストア（復元）した設定で上書きされますので、注意してください。

まず、いずれかのクライアント PC1台で、「全設定のリストア（復元）」を行います

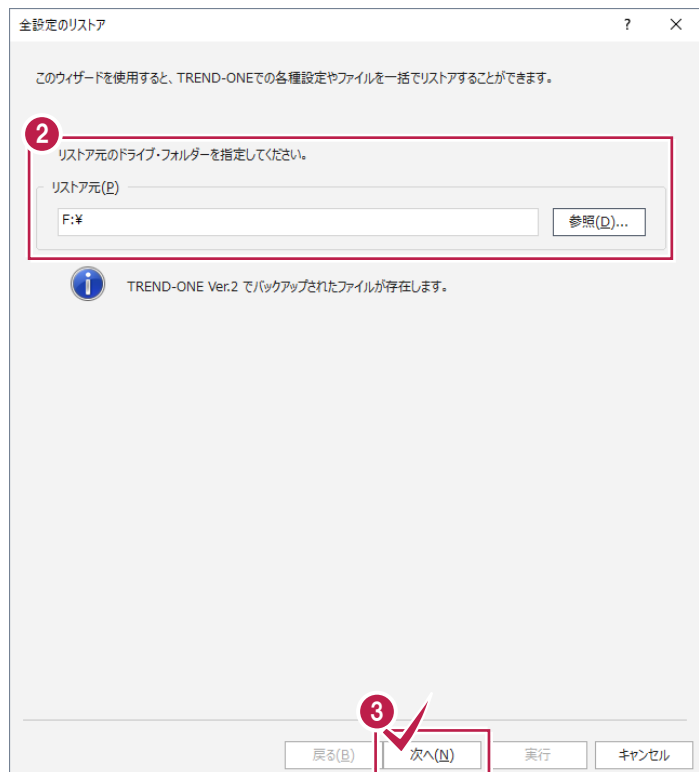
バックアップした全設定をサーバーにリストア（復元）します。すべてのクライアントPCで行う必要はありません。

- 1 現場管理の [読込] タブ - [リストア] グループ - [全設定] をクリックします。



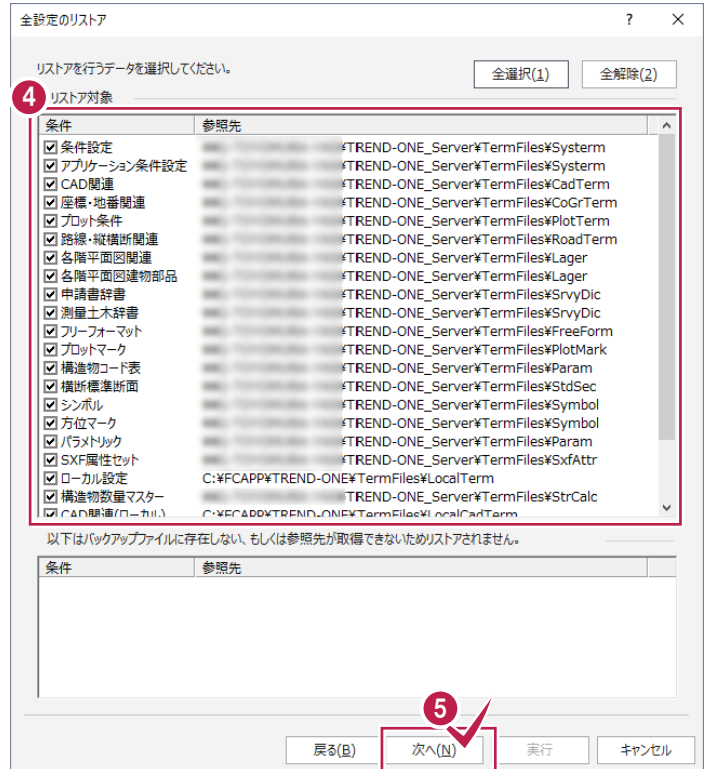
- 2 全設定のバックアップファイルが保存されているフォルダーを入力します。

- 3 [次へ] をクリックします。



4 リストア（復元）する設定のチェックをオンにします。

5 [次へ] をクリックします。

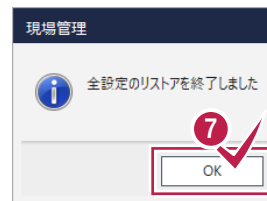


6 リストア元のフォルダーとリストア対象の設定を確認して [実行] をクリックします。

リストア（復元）が開始されます。



- 7 リストア（復元）が終了したら、[OK] をクリックします。



- 8 [閉じる] をクリックします。

以上で全設定のリストア（復元）は完了です。



次に、残りのクライアント PC で、「レジストリのリストア（復元）」を行います

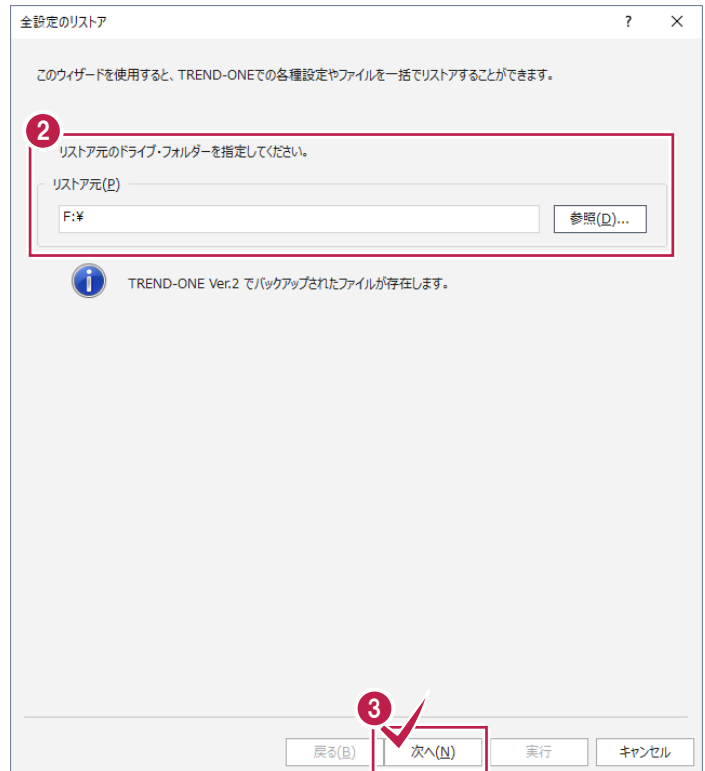
各クライアントPCでバックアップした全設定から、「レジストリ」のみ選択してリストア（復元）します。

- 1 現場管理の [読込] タブー [リストア] グループー [全設定] をクリックします。



2 全設定のバックアップファイルが保存されているフォルダーを入力します。

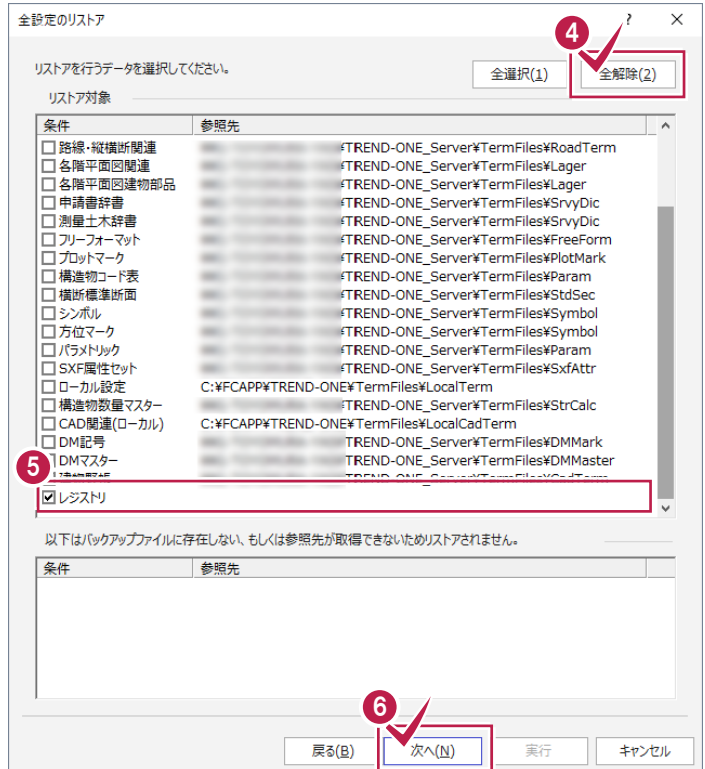
3 [次へ] をクリックします。



4 [全解除] をクリックします。

5 リストア対象で「レジストリ」のみチェックをオンにします。

6 [次へ] をクリックします。



- 7 リストア元のフォルダーとリストア対象を確認して
[実行] をクリックします。
リストア（復元）が開始されます。



- 8 リストア（復元）が終了したら、[OK] をクリックします。



- 9 [閉じる] をクリックします。

同様の手順で、各クライアント PC でレジストリのリストア（復元）を行います。

以上で全設定のリストア（復元）は完了です。

